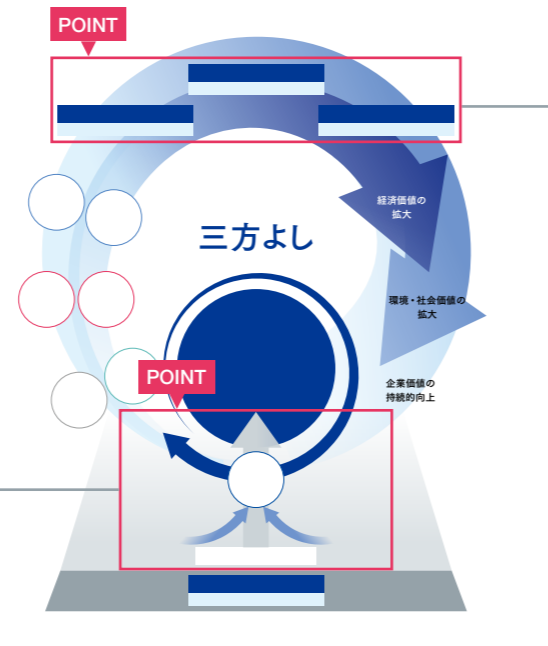


■非財務資本の維持・高度化とマテリアリティの関係性

当社は、非財務資本を増大させる「機会」、または毀損させる「リスク」の程度を勘案し、社会課題の中で当社が優先的かつ主体的に解決を図る「実行すべきこと」をマテリアリティ(重要課題)として特定した上で、本業を通じてその解決に取り組んでいます。当社がこれまで積み上げてきた信頼・信用力を「てこ」に、非財務資本の維持及び更なる拡大を実現していきます。



非財務資本とマテリアリティの関係性

内部資本	人的資本 (個の力)	○		○	○	○		
	組織機能及びビジネスノウハウ	○	○	○		○		
	事業ポートフォリオ	○	○			○	○	○
財務資本		信頼・信用力 (企業ブランド価値)						
外部資本	顧客・パートナー資産	○	○		○	○		
	自然資本・天然資源	○	○		○			
	社会との関係性		○	○	○	○		○
マテリアリティ		技術革新による商いの進化	気候変動への取組み(脱炭素社会への寄与)	働きがいのある職場環境の整備	人権の尊重・配慮	健康で豊かな生活への貢献	安定的な調達・供給	確固たるガバナンス体制の堅持

○ 特にマテリアリティとの関連性が高いと判断される非財務資本を示しています。
 なお、「信頼・信用力」はすべてのマテリアリティとの関連性が高いと考えています。

■「企業価値の積み上げ」に向けたロジック・ツリー

「経営方針」に掲げる当社の成長戦略や各種施策がどのように経済価値と環境・社会価値の双方を拡大し、企業価値の持続的向上に繋がっていくのかをお示しすることで、持続的な企業価値向上への信頼度を高めていきます。

